



観客数：	開始時間： 14:00	終了時間： 15:42	試合時間： 01:42	主審：明井 寿枝	副審：高橋 宏明
------	-------------	-------------	-------------	----------	----------

ウルフドッグス名古屋

監督：ヴァレリオ バルドヴィン
 コーチ：藤田 和広

通算： - 勝 - 敗
 ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:21 】	16
	28	第2セット 【 00:33 】	26
	33	第3セット 【 00:42 】	31
		第4セット 【 】	
		第5セット 【 】	

ポイント 【】内はセット時間 ポイント
 - ()内は交代選手 -

サントリーサンバーズ

監督：山村 宏太
 コーチ：カルバリヨ レオナルド

通算： - 勝 - 敗
 ポイント： -

<監督コメント>

日々選手たちは小さな目標をクリアしながら、決して終わることのない努力を重ね、V.LEAGUEからレギュラーを4人も欠く中で、決勝という素晴らしい場所でプレーできたことを誇りに思います。

また、選手、スタッフ、サポートして下さる全ての皆様と共に仕事が出来たことをうれしく思います。試合会場へ足を運んでくださった方々、メディアを通して声援を送ってくださったみなさまのおかげで、いつも全力を尽くすことができています。

長かったようで短い1年間でしたが、本当にありがとうございました。バレーボールには前例のないストーリーが生まれます。多くの方々が「不可能」と思うことを可能にできました。それはバレーボールに限らずに、どんな場面でも教訓となるでしょう。今日という日を最後にチームを去るメンバー達にも、必ずこの経験が記憶に強く刻まれたと思います。記念すべき実質的70回目の黒鷲旗バレーの開催おめでとうございます。

Here and Now... To Be Better Tomorrow.

25	山近 () ()	山田 () ()	第1セット	山本 () ()	彭 () ()	16
	前田 () ()	クレク () ()	第1セット	藤中(謙) () ()	アライン () ()	
	高橋 () ()	王 () ()	第1セット	佐藤 () ()	ムセルスキー () ()	
リベロ：市川			リベロ：藤中(颯)			
28	前田 () ()	山近 () ()	第2セット	佐藤 () ()	藤中(謙) () ()	26
	高橋 () ()	山田 () ()	第2セット	ムセルスキー () ()	山本 () ()	
	王 () ()	クレク () ()	第2セット	アライン () ()	彭 () ()	
リベロ：市川			リベロ：藤中(颯)			
33	山近 () ()	山田 () ()	第3セット	山本 () ()	彭 () ()	31
	前田 () ()	クレク () ()	第3セット	藤中(謙) () ()	アライン () ()	
	勝岡 () ()	王 () ()	第3セット	佐藤 () ()	ムセルスキー () ()	
リベロ：市川			リベロ：藤中(颯)			
	() ()	() ()	第4セット	() ()	() ()	
	() ()	() ()	第4セット	() ()	() ()	
	() ()	() ()	第4セット	() ()	() ()	
リベロ：			リベロ：			
	() ()	() ()	第5セット	() ()	() ()	
	() ()	() ()	第5セット	() ()	() ()	
	() ()	() ()	第5セット	() ()	() ()	
リベロ：			リベロ：			

<監督コメント>

本日もサンバーズへのご声援ありがとうございました。優勝のウルフドッグス名古屋、おめでとうございます。

V.LEAGUE、黒鷲旗ともに同一カードとなりましたが、どちらもストリートでの敗戦となってしまい、非常に悔しいです。

WD名古屋のクレク選手の決定力、そして繋ぐディフェンス力が非常にレベルが高く、優勝にふさわしいチームだと思います。サンバーズは若い選手が多くコートに立っている分、劣勢の場面、プレッシャーのかかったシーンで力を発揮しきれなかったように感じます。この苦しさを忘れず、1年間過ごしたいと思います。

国内での試合は最後となりますが、残されたアジアクラブカップをサンバーズらしく“PLAY HARD”を徹底し、さらに成長できるように取り組んでいきます。

本日も素晴らしい環境で試合ができました。ありがとうございました。

<要約レポート>

奇しくも2022-23V.LEAGUEファイナルと同じくウルフドッグス名古屋とサントリーサンバーズが第71回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会の男子決勝戦で対戦した。

第1セット、WD名古屋はキャプテン・クレクの気迫のこもったアタックやサービスエースで序盤からリードすると、高橋やクレクのブロックでリードを広げ、そのリードを保ってこのセットを先取した。

第2セット、サントリーは調子上げてきたムセルスキーのアタックなどでリードした。WD名古屋は王のブロックやクレクのサービスエースなどで追い上げると、最後は山田、クレクが連続でアタックを決め、セットを連取した。

第3セット、一進一退の攻防の中、WD名古屋が24-21と先にマッチポイントを迎えた。ここからサントリーが山本の強いサーブで相手の守りを崩し、ムセルスキーの連続アタックポイントでデュースに持ち込んだ。サントリーは藤中(謙)のブロックやムセルスキーのアタックなどでセットポイントを迎えるが、WD名古屋はクレクがアタックを決め続け、33-31でこのセットを取り切った。

WD名古屋は前身の豊田合成トレフェルサの時代も含め、黒鷲旗初優勝を果たし、2022-23V.LEAGUEとの二冠を達成した。

**B1****試合結果速報**試合番号 **003**開催日 **2023/05/06**開催地 **大阪府**

2023年度 第71回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 男子 会場：丸善インテックアリーナ大阪

観客数：	JURY：	チーム	セット	ポイント	1	2	3	4	5	合計	
開始時間： 14:00	主審： 明井 寿枝	ウルフドッグス名古屋	3	0	25	28	33			86	
終了時間： 15:42	副審： 高橋 宏明	サントリーサンバーズ	0	0	16	26	31			73	
試合時間： 01:42	判定員： 和佐田 信行		試合時間			00:21	00:33	00:42			01:36

ウルフドッグス名古屋

VS

サントリーサンバーズ

1set	2set	3set	4set	5set	ヴァレリオ バルドウィン			監督	山村 宏太	1set	2set	3set	4set	5set
1 3 8	2 1 3	1 3 8			藤田 和広			コーチ	カルバリョ レオナルド	12 10 5	7 13 12	12 10 5		
	(14)				-勝-敗			通算	-勝-敗	13 7 6	6 5 10	13 7 6		
	(23)	(14) (13) (19)			-			ポイント	-		(22) (17)	(20)		
-	21-23	21-19	-	-	-			タイムアウト	-	4-9	18-17	13-15	-	-
-	25-26	24-23	-	-	-			-	-	5-14	20-20	14-18	-	-

評価	打数	得点	失点	技術成績				打数	得点	失点	評価		
決定率(%)	58.2	91	53	4	アタック総数				97	55	5	56.7	決定率(%)
決定率(%)	70.0	30	21	2	(内バックアタック)				29	15	3	51.7	決定率(%)
セット平均(本)	2.67	-	8	-	ブロック				-	5	-	1.67	セット平均(本)
効果率(%)	11.6	84	3	7	サーブ				75	1	13	4.0	効果率(%)
成功率(%)	55.7	-	-	-	サーブレシーブ				-	-	-	43.4	成功率(%)
チームフォルト	1	-	22	-	相手のミス				-	12	-	4	チームフォルト
		175	86	11	合計				172	73	18		

ウルフドッグス名古屋	出場セット					アタック					(内バックアタック)				ブロック		サーブ					サーブレシーブ					
	出場数	1	2	3	4	5	打数	得点	失点	決定率	セット平均	打数	得点	失点	決定率	得点	セット平均	打数	得点	失点	効果	効果率	受数	成功・優	成功・良	成功率	
1	山田 脩造	3	■	■	■		11	7	0	63.6	2.33	1	1	0	100.0	2	0.67	10	0	1	5	10.0	15	6	3	50.0	
2	山近 哲	3	■	■	■		4	2	0	50.0	0.67	0	0	0	-	0	-	9	0	0	2	5.6	0	0	0	-	
3	C クレク パルトシュ	3	■	■	■		64	38	3	59.4	12.67	28	20	2	71.4	1	0.33	17	2	5	8	16.2	0	0	0	-	
4	伏見 大和	0																									
5	前田 一誠	3	■	■	■		0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	14	0	0	6	10.7	0	0	0	-	
8	王 東宸	3	■	■	■		4	3	0	75.0	1.00	0	0	0	-	3	1.00	18	0	0	9	12.5	0	0	0	-	
11	傳田 亮太	0																									
13	小山 貴稀	1			□		0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	-	
14	椿山 竜介	2		□	□		0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	2	0	0	0	0.0	0	0	0	-	
16	中野 倭	0																									
17	L 市川 健太	3	L	L	L		0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	-	19	10	5	65.8	
19	高橋 良	3	■	■	□		5	1	1	20.0	0.33	1	0	0	0.0	2	0.67	6	1	1	0	12.5	8	4	0	50.0	
23	勝岡 将斗	2		□	■		3	2	0	66.7	1.00	0	0	0	-	0	-	8	0	0	4	12.5	19	8	4	52.6	
	チーム合計	3					91	53	4	58.2	17.67	30	21	2	70.0	8	2.67	84	3	7	34	11.6	61	28	12	55.7	

サントリーサンバーズ	出場セット					アタック					(内バックアタック)				ブロック		サーブ					サーブレシーブ					
	出場数	1	2	3	4	5	打数	得点	失点	決定率	セット平均	打数	得点	失点	決定率	得点	セット平均	打数	得点	失点	効果	効果率	受数	成功・優	成功・良	成功率	
4	鳥飼 亜斗夢	0																									
5	山本 龍	3	■	■	■		0	0	0	-	-	0	0	0	-	2	0.67	14	0	3	4	1.8	1	0	0	0.0	
6	彭 世坤	3	■	■	■		7	5	0	71.4	1.67	0	0	0	-	0	-	11	0	2	4	4.5	1	0	0	0.0	
7	デアルマス アライン	3	■	■	■		26	14	0	53.8	4.67	4	1	0	25.0	0	-	12	1	2	5	14.6	10	3	1	35.0	
8	L 藤中 颯志	3	L	L	L		0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	-	27	7	7	38.9	
9	C 大宅 真樹	0																									
10	藤中 謙也	3	■	■	■		12	6	2	50.0	2.00	1	1	0	100.0	1	0.33	12	0	1	1	0.0	36	16	6	52.8	
11	秦 耕介	0																									
12	佐藤 謙次	3	■	■	■		5	3	0	60.0	1.00	0	0	0	-	2	0.67	12	0	2	3	2.1	0	0	0	-	
13	ムセルスキー ドミトリー	3	■	■	■		47	27	3	57.4	9.00	24	13	3	54.2	0	-	11	0	3	2	-2.3	1	0	0	0.0	
15	L 喜入 祥充	0																									
17	樫村 大仁	2		□	□		0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	-	
20	西田 寛基	1			□		0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	1	0	0	0	0.0	0	0	0	-	
22	鎌田 憲伸	2		□	□		0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	2	0	0	2	25.0	0	0	0	-	
	チーム合計	3					97	55	5	56.7	18.33	29	15	3	51.7	5	1.67	75	1	13	21	4.0	76	26	14	43.4	

※出場セットマーク： ■=スターティングメンバー □=交代選手 L=リベロ

アタック決定率(%) = 得点 ÷ 打数 × 100

アタック決定本数(本) = 得点 ÷ 出場セット数

ブロック決定本数(本) = 得点 ÷ 出場セット数

サーブ効果率(%) = (サービスエース × 100 + 効果 × 25 - 失点 × 25) ÷ 打数

サーブレシーブ成功率(%) = (成功[優] × 100 + 成功[良]) ÷ 受数